

テンのトランジスター・ラジオ KT6 型の機構

この受信機は神戸工業製トランジスターを6石(PNP合金型)のもので,他に検波用にゲルダイ1NA4を1個,電力増幅部2NJ9×2の温度補償用としてサーミスターKD-27を採用している。電池は超小型のBL-006P型9V積層乾電池を1個用いている。特にこの受信機は従来のものにくらべ,次の2点で優れている。



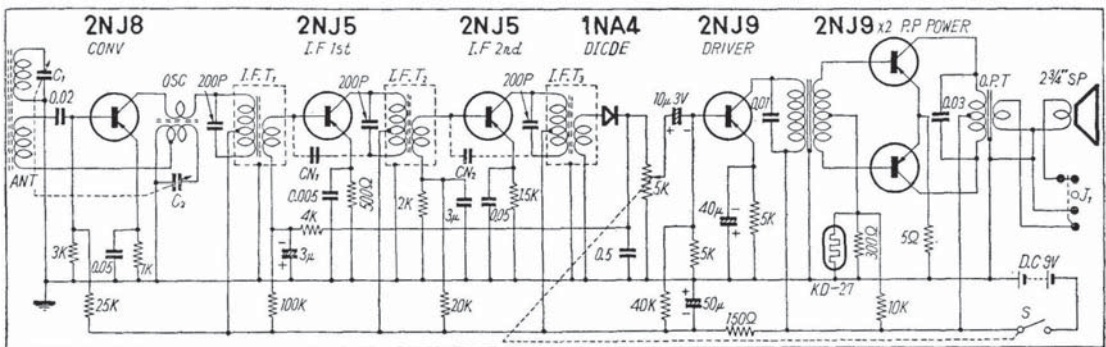
(1) 感度を極力高くとったこと,しかも安定である。

(2) 音質もセットの形状が小さいにもかかわらず申しぶんないまで向上させたこと。

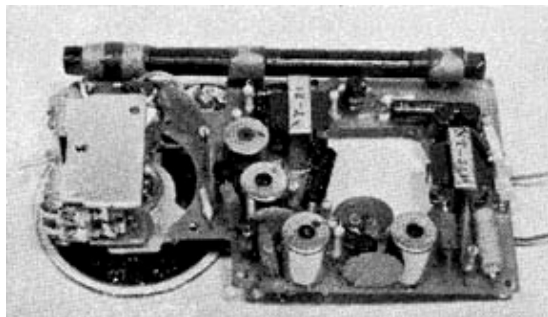
更に回路面において各TRに最も適合する,電圧,電流の配分を行い,周波数変換部は利得が最も高く得られ,しかもキャリア・ノイズが最小であるように特別な設計がなされている。AGC効果も十分広く動作させ得るように苦心してある。

キャビネットの大きさは幅135mm,奥行38mm,高さ75mmで,電池ともの総重量は440g。

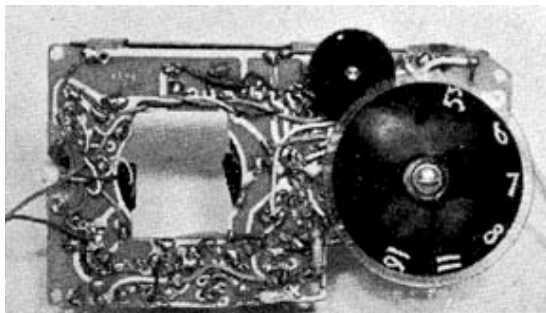
本機の仕様と成績の概略を列記すると次の通り。 .



神戸工業 KT-6 型トランジスター・ラジオの配線図



シャシーの表面



シャシーの裏面

回路方式 中間周波増幅2段スーパー・テロダイソ

使用石 2NJ8 周波数変換, 2NJ5 IF 増幅, 1NA4 検波, 2NJ9 低周波増幅, 2NJ9 ×2 電力増幅

受信周波数 535kc ~ 1605kc

中間周波数 455kc

感 度 55dB 以下 (S/N 20dB)

感 度 差 6dB 以下

選 択 度 600kc, 1000kc, 1400kc における 10kc 離調時のセレクトانس 20dB 以上

影 像 妨 害 比 20dB 以上

出 力 80mW 以上 (歪率=10%)

電 氣 的 忠 実 度 700c/s を基準周波数とし, -6dB となる周波数は 300c/s 以下 2800c/s 以上

ごらんのように手提げ用のベルトがついており, とても垢抜けのしたデザインで, 音質もなかなか優秀。

(住吉正元)

PDF 化にあたって

本 PDF は、

『無線と実験』(1958年3月号)

を元に作成したものである。

ラジオ関係の古典的な書籍及び雑誌のいくつかを
ラジオ温故知新

<http://www.cam.hi-ho.ne.jp/munehiro/>

に収録してあります。